

MeSH 中の Publication Types の特徴と その計量的分析

青木 仕 (AOKI, Manabu)
順天堂大学図書館

I. 【はじめに】

MEDLINE データベースは、Publication Types(PT)のフィールドを 1991 年より MeSH に新設し、各論文の情報の性質、または伝達方法について文献の識別を図っている。PT を有効に活用することにより、迅速に的確な検索が可能になる。PT は 1991 年の誕生以来 20 年が経過し、医学界や医療情報学分野の変化に伴い、時代の要求に適応するような用語を次々に設け変遷をとげている。今回は、PT の特徴や経時的な変更点、医学論文に対する PT の付与率の割合について計量的に分析する。

II. 【方法】

PubMed から MeSH Database を用い、各 PT の新設年を検索した。年代にみる変更点は、Scope Note を参照した。PT の文献数については、PubMed を検索し 1998 年と 2008 年について比較した。なお、MEDLINE 文献数の推移は Limits Field を用い各年の文献数を抽出した。

III. 【結果】

PT 数は、MeSH2000 年版の 45 個から今日では 145 個と 3 倍増を示していた。さらに、PT の新設数は、1991 年の 25 個、1997 年の 33 個、1999 年の 37 個と 3 つのピーク時期が認められた。MEDLINE 収録年間文献数は、1998 年の 419,377 件から 2008 年の 823,225 件と 2 倍増を示し、RCT や Guideline の文献数は年々増加していたが、RCT 文献の年間に占める割合は 1990 年以降約 2%、Guideline は 0.2%を推移していた。

IV. 【考察】

MeSH に PT は 1991 年から新設されたが、MEDLINE 開設当時(1966 年)の用語にも PT は含まれていた。2006 年には PT に大きな変革があった。カテゴリ-V が PT のために新設され階層構造になり、Tree Number が付与された。それは MeSH における PT の重要度が増したものと考えられる。2007 年には、研究助成に関する用語がカテゴリ-V4 に新設され、米国以外からの助成による文献数は 316,603 件、年間総文献数の 38.5%を占めていた。EBM 関連の RCT、Guideline 文献数は EBM の隆盛当時から近年まだ増加傾向を示していたが、年間総文献数に占める割合は一定数を推移し 1990 年代初頭の爆発的な伸びは沈静化していた。

【参考文献】

青木 仕.MEDLINE 中のフィールド Publication Types の有用性とその分析. 医学図書館 2000;47(3):281-8.